



今年のカレンダーも残り少なくなり、新年へのカウントダウンを感じさせます。米工 MAKERS をお読みいただきありがとうございました。22日が今年の最終号です。

みなさんにとって今年はどのような年でしたか。そして、来年に向けてどんな希望をお持ちですか。

佳き年をお迎えください。

今年も公益財団法人日本漢字能力検定協会(以下、漢検)が主催する「今年の漢字」が発表されました。今年の漢字は「金」でしたね。

今年もコロナ禍で様々な影響がありました。自粛による経済の停滞や無関係な人を巻き込んだ犯罪。さらには各地で頻発する地震。倫理観の欠如した事件・事故。そのほかにもみなさんの関心を引くような出来事がたくさんありました。しかし、そのような負の出来事に意識をやるのではなく、オリンピックやパラリンピックでの活躍など、プラスの出来事にみなさんが意識を持ったことから「金」という漢字が選ばれたのだと思います。決して悲観することなく前を向いて進もうとする姿の現れだと思えます。

「金」が選ばれた理由

漢検報道発表資料より https://www.kanken.or.jp/kanji2021/common/data/release_kanji2021.pdf

- コロナ禍で開催された東京オリンピック・パラリンピックで日本人選手が多数の「金」メダルを獲得した
- 各界で数多くの「金」字塔が打ち立てられた
- コロナに絡む給付「金」、新紙幣や新500円硬貨など、お「金」にまつわる話も



さて、みなさんにとっての「今年の漢字」は何でしたか？

漢検の発表する「今年の漢字」は今年を振り返って決めるのですが、みなさんは年の初めに自分の目標を「今年の漢字」として決めてみるのはいかがでしょうか。新しい一年をどのように過ごしたいのか、御家族で話し合いながら新しい年の「今年の漢字」を創ってみませんか。

みなさんにとって佳き年を迎えられることをお祈りしています。



新年第1号は1月7日(金)の始業式にお届けする予定です。